

学年だより

令和８年９月１日
竜北中学校長　尾﨑　淳一
第２学年主任　藤山　望
竜北中学校２年生　９月号

学校の主軸としての成長へ

２年４組　担任　矢島　悠花

長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。

この夏、部活動では３年生からバトンを受け取り、２年生が自分たちのチームをつくり、後輩たちを引っ張っていく立場となりました。これまで先輩たちの背中を追いかけてきた子どもたちが、今度は後輩たちに背中を見せる番です。学校生活においても、受験に向けた学習が本格化する３年生に代わり、２年生が少しずつ学校の主軸となっていきます。自分たちで考え、動くことを大切にしながら、さらに成長していく姿を期待しています。

秋から冬にかけて、体育大会、文化祭に加え、今年は開校 50 周年を祝う記念式典もあります。体育大会では、学年内で「全力応援グランプリ」を行います。各クラスの応援する気持ちと力、そして団結力を競う中で、仲間との絆をさらに深めてほしいと思います。

こうした行事で発揮される団結力は、行事当日に突然生まれるものではありません。日頃から互いを思いやり、声を掛け合い、支え合う。そんな毎日の積み重ねが、仲間との信頼関係をつくり、ここぞというときの力になります。だからこそ、あいさつ、時間、整理整頓、授業、給食、掃除といった何気ない日常を、これからも大切にしてほしいと思います。仲間と笑い、悩み、支え合いながら、一日一日を「楽しい」に変えていきましょう。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。子どもたちが仲間との関わりの中で挑戦し、大きく成長していく姿を、学校と家庭で、ともに支えていければと思います。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

それぞれに部活動で活躍する２年生











